



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社

コード番号 4531 URL <http://www.yuki-gosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 伊藤 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理部門統括 (氏名) 松井 勝

TEL 03-3664-3980

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	4,866	△10.0	146	△45.2	132	△51.8	116	△29.0
28年3月期第2四半期	5,408	8.7	266	391.4	276	458.2	164	303.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	5.36	—
28年3月期第2四半期	7.54	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	18,069		10,639		58.9	
28年3月期	17,846		10,557		59.2	

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 10,639百万円 28年3月期 10,557百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	6.00	6.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,700	1.2	500	9.1	480	3.1	310	△11.6	14.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	21,974,000 株	28年3月期	21,974,000 株
29年3月期2Q	145,464 株	28年3月期	145,357 株
29年3月期2Q	21,828,519 株	28年3月期2Q	21,829,622 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、実質GDP成長率の推移からは大きな変化はないものの、年初からの円高・株安の進行により、特に製造業の輸出への逆風が強まっており、企業業績に対する影響が生じています。日銀の新たな金融緩和策も導入された一方で、景気の先行きは引き続き慎重な様相を呈しています。

化学工業におきましても、国内設備は比較的高い稼働で推移していますが、円高の進行や在庫調整等の影響も受ける中で、企業収益に対する今後の動向は依然として予断を許さない状況であります。

このような状況下、当社は当期を起点とする新たな3ヵ年の中期経営計画を策定し、『「世界で存在感のあるファインケミカル創造企業」を目指す～「未来志向のものづくり」に挑戦～』を基本方針に掲げ、重点施策及び各種経営課題への取り組みを行っているところであります。

当第2四半期累計期間の業績状況といたしましては、売上高は前年同四半期比10.0%減の4,866百万円となり、売上高の減少並びに販売費及び一般管理費の増加に伴い、営業利益は前年同四半期比45.2%減の146百万円、経常利益は前年同四半期比51.8%減の132百万円、四半期純利益は前年同四半期比29.0%減の116百万円となりました。

製品区分ごとの販売の状況は次の通りであります。

(単位：百万円)

	平成28年3月期第2四半期累計期間				平成29年3月期第2四半期累計期間			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	619	1,745	2,364	43.7	595	1,216	1,812	37.2
化成品関係	1,111	432	1,544	28.6	1,043	292	1,335	27.5
医薬品関係	1,134	364	1,499	27.7	1,185	532	1,718	35.3
合計	2,866	2,542	5,408	100.0	2,824	2,041	4,866	100.0
構成比(%)	53.0	47.0	100.0		58.0	42.0	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

#### 【アミノ酸関係】

アミノ酸及びビタミン原料の輸出が大幅に減少したため、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

#### 【化成品関係】

特殊触媒の国内販売が好調だったものの、船底塗料用原料や農薬中間体の販売が落ち込んだ結果、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。

#### 【医薬品関係】

既存品の一部で販売が落ち込んだものの、新薬の原薬並びに中間体の販売が順調に拡大した結果、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 財政状態に関する分析

当第2四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、次の通りであります。

##### (流動資産)

当第2四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から60百万円増加し、8,504百万円となりました。これは主に、製品、原材料の増加と、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

##### (固定資産)

当第2四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から162百万円増加し、9,565百万円となりました。これは主に、機械及び装置と、投資有価証券の評価差益の増加によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から496百万円増加し、4,562百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から355百万円減少し、2,867百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末から81百万円増加し、10,639百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は1,099百万円となり前事業年度末に比べ174百万円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は267百万円(前年同四半期は558百万円の増加)となりました。これは主に、税引前四半期純利益143百万円、減価償却費307百万円、仕入債務の増加197百万円等による資金の増加と、たな卸資産の増加421百万円等による資金の減少との差額によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は738百万円(前年同四半期は353百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出768百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は301百万円(前年同四半期は346百万円の減少)となりました。これは主に、短期借入金の純増加額700百万円と、長期借入金の返済による支出233百万円等との差額によるものであります。

(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明

現時点における当社の平成29年3月期通期の業績予想につきましては、平成28年5月16日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,494,517	1,319,866
受取手形及び売掛金	2,929,340	2,783,126
製品	2,551,013	2,849,801
仕掛品	382,723	406,063
原材料	828,130	931,444
その他	258,249	214,441
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	8,443,675	8,504,444
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,438,949	1,439,461
機械及び装置（純額）	1,479,616	1,532,337
土地	3,181,828	3,181,828
その他（純額）	1,083,473	1,104,740
有形固定資産合計	7,183,868	7,258,367
無形固定資産	87,220	102,683
投資その他の資産		
投資有価証券	1,871,018	1,987,890
その他	260,564	216,089
投資その他の資産合計	2,131,583	2,203,980
固定資産合計	9,402,672	9,565,031
資産合計	17,846,347	18,069,476
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,478,356	1,675,358
短期借入金	700,000	1,400,000
1年内返済予定の長期借入金	466,600	566,800
未払法人税等	110,561	57,986
賞与引当金	210,717	195,056
その他	1,099,932	667,634
流動負債合計	4,066,167	4,562,836
固定負債		
長期借入金	1,458,500	1,125,000
再評価に係る繰延税金負債	600,638	600,638
退職給付引当金	848,924	839,940
資産除去債務	14,316	14,386
その他	300,055	287,287
固定負債合計	3,222,435	2,867,252
負債合計	7,288,603	7,430,089

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471,000	3,471,000
資本剰余金	3,250,140	3,250,140
利益剰余金	3,211,800	3,197,713
自己株式	△46,671	△46,685
株主資本合計	9,886,270	9,872,168
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	585,751	681,484
繰延ヘッジ損益	△10	—
土地再評価差額金	85,733	85,733
評価・換算差額等合計	671,474	767,217
純資産合計	10,557,744	10,639,386
負債純資産合計	17,846,347	18,069,476

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	5,408,543	4,866,137
売上原価	4,235,248	3,757,999
売上総利益	1,173,295	1,108,137
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	188,166	191,684
賞与引当金繰入額	46,895	44,896
退職給付費用	19,479	19,231
研究開発費	239,174	288,432
その他	413,044	417,878
販売費及び一般管理費合計	906,760	962,123
営業利益	266,535	146,014
営業外収益		
受取利息	412	314
受取配当金	17,812	18,250
助成金収入	11,248	4,334
雑収入	9,889	12,121
営業外収益合計	39,363	35,020
営業外費用		
支払利息	25,634	21,458
社債利息	499	123
アレンジメントフィー	—	13,500
雑損失	3,737	13,025
営業外費用合計	29,871	48,108
経常利益	276,026	132,926
投資有価証券売却益	—	29,133
特別利益合計	—	29,133
特別損失		
固定資産除却損	29,954	18,462
特別損失合計	29,954	18,462
税引前四半期純利益	246,071	143,598
法人税等	81,500	26,700
四半期純利益	164,571	116,897

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	246,071	143,598
減価償却費	251,164	307,901
賞与引当金の増減額(△は減少)	51,519	△15,661
事業撤退損失引当金の増減額(△は減少)	△22,446	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,178	△8,983
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△29,133
固定資産除却損	29,954	18,462
助成金収入	△11,248	△4,334
受取利息及び受取配当金	△18,225	△18,565
雑収入	△9,889	△12,121
支払利息	26,133	21,582
雑損失	3,737	22,761
売上債権の増減額(△は増加)	△186,834	140,705
たな卸資産の増減額(△は増加)	△46,694	△421,665
仕入債務の増減額(△は減少)	264,526	197,002
未払又は未収消費税等の増減額	△69,564	54,339
その他	△57,992	△58,579
小計	459,391	337,310
利息及び配当金の受取額	18,224	18,582
利息の支払額	△25,657	△23,574
補助金の受取額	8,139	15,733
その他	6,898	△6,729
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	91,668	△74,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	558,664	267,082
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	—	43,793
有形固定資産の取得による支出	△333,407	△768,126
有形固定資産の除却による支出	△19,909	△13,018
貸付けによる支出	△410	—
貸付金の回収による収入	1,627	1,367
無形固定資産の取得による支出	△1,391	△2,693
その他固定資産の取得による支出	△263	△274
その他固定資産の解約による収入	148	90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△353,605	△738,861

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	700,000
長期借入金の返済による支出	△174,300	△233,300
リース債務の返済による支出	△12,768	△12,768
社債の償還による支出	△49,500	△22,500
自己株式の取得による支出	△656	△56
自己株式の売却による収入	—	29
配当金の支払額	△109,001	△130,258
財務活動によるキャッシュ・フロー	△346,226	301,146
現金及び現金同等物に係る換算差額	△579	△4,018
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△141,746	△174,651
現金及び現金同等物の期首残高	1,736,472	1,274,517
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,594,725	1,099,866

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。